

ACERT™
Technology

新世代環境対応型エンジン搭載

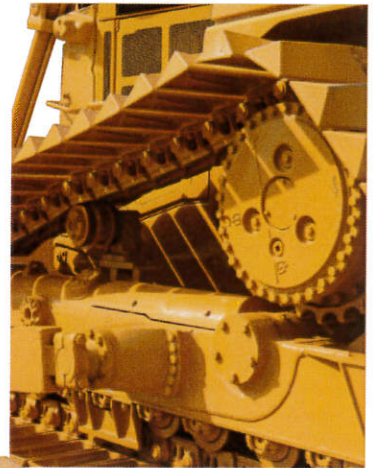
D6R³
ブルドーザ

CAT®

- 運転質量：21,700kg (湿地車)
21,650kg (乾地車)
- エンジン定格出力：149kW (203PS)

特定特殊自動車排出ガス基準適合車



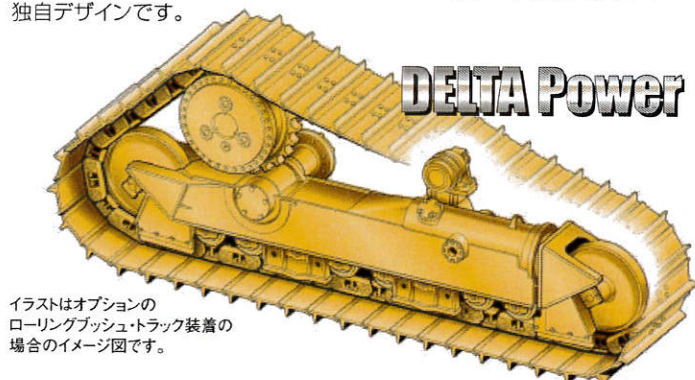


D6R³
ブルドーザ

最先端の走行性能を実現する足回り

CAT独自の高位置スプロケットデザイン

CATブルドーザのシンボル、高位置スプロケットデザイン。ファイナルドライブを車体重量支持から開放し、地上からの衝撃を回避するための独自デザインです。



イラストはオプションのローリングブッシュ・トラック装着の場合のイメージ図です。

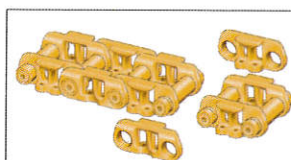
高位置スプロケットのメリット

- | | | |
|--------------------------------|---|------------------------------|
| スプロケットが重量支持から解放され、駆動力伝達だけを受け持つ | → | 走行抵抗が少なく、省燃費 |
| パワートレイン各部への地上からの衝撃を回避 | → | パワートレインの耐久性に優れる |
| スプロケット軸を中心に作業に適した前後バランスが得られる | → | 掘削、押土、リップピング性能向上 |
| ブレードを車体に近づけることができる | → | ブレードの押付力が大きくなり、効率のよい掘削作業ができる |

足回り革命!

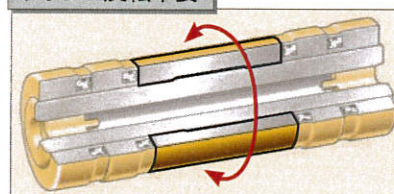
摩耗寿命を大幅に延長する新型ローリングブッシュ・トラック (シングルグロウサシュー用オプション)

ローリングブッシュ・トラックは、新開発のリンク、ブッシュ、ローラ、アイドルまたはスプロケットの総合的な働きにより、摩耗寿命を大幅に延長する足回りのシステムです。摩耗を大幅に減らす事で、最もコストのかかる足回りのオーバーホール・インターバルが延長され、稼働コストを低減することができます。



▲新設計のトラックリンクは左右共通となり、丈夫でシンプルな構造に。

ブッシュ反転不要



ピン・ブッシュは密封式のカートリッジ構造。ブッシュが回転するため、摩耗が均一化され、摩耗寿命の延長を実現。摩耗によるブッシュの反転作業も不要です。



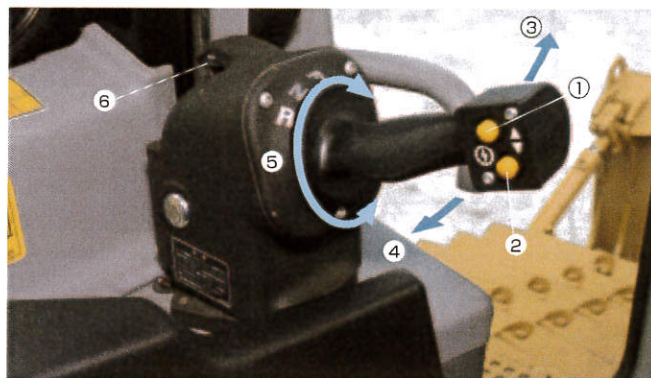
電子制御5段変速機能を取り入れた最新のディファレンシャルステアリング

フルタイム両トラック駆動という、オペレーションの革新をもたらした電子シフト式ディファレンシャルステアリングを採用。前後進切替と変速操作がより軽く正確に行え、優れた操作を体感できます。

ディファレンシャルステアリングのメリット

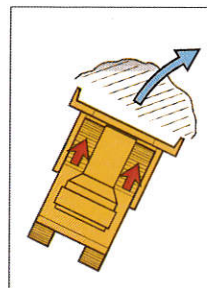
- 旋回時でも直進時の速度を維持 → **高い機動性を発揮**
- 傾斜地でも確実に旋回 → **急な下り坂でも逆操向不要**
- 片側履帯を引きずらずに旋回 → **足場を乱さない**
- 土場条件によっては、スポットターンが可能 → **高い走行性**

国土交通省指定標準操作方式建設機械

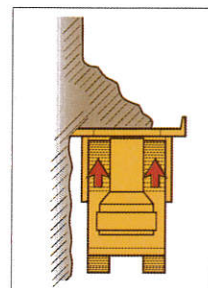


▲1本のハンドル（ツイストグリップ）で前後進切替と変速操作、旋回角度とスピード調整が行えます。

- ① アップシフトボタン
- ② ダウンシフトボタン
- ③ 左ステアリング
- ④ 右ステアリング
- ⑤ 前後進切替
- ⑥ パーキングブレーキスイッチ



▲押しながらの旋回（パワーターン）が可能に



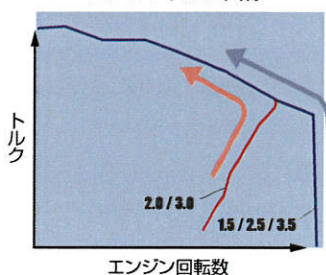
▲片荷ドーシング時の直進維持が容易に

電子制御5段変速機能（Multi Velocity Program : MVP）

電子制御5段変速機能のメリット

- 最適なパフォーマンスを選べる → **オペレータの疲労軽減 + 生産性向上**
- 低負荷時のエンジン回転数を低い領域に設定 → **低燃費**
- 周辺環境にも配慮 → **低騒音**

エンジントルク曲線



2.0速と3.0速を選択することで、負荷の軽い作業での燃費消費量を抑えることができます。 ※1

- ※1： 燃料消費量を抑えた操作をするには、2.0速と3.0速を多く選択する必要があります。
- ※2： オートダウンシフト設定時は、2.5速、1.5速にのみダウンシフトします。

MVP ON/OFFスイッチ（中央）

MVP機能のON/OFFを、作業条件に合わせて切り替えられます。（5速／3速を選べます）

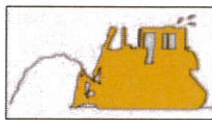


電子制御トランスミッションによるイージーオペレーション

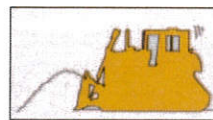
先進の電子制御トランスミッションシステム採用により「イージーオペレーション」をさらに促進。より正確なコントロール性と合わせ、操作性・作業性の飛躍的な向上を実現します。

3モードクイックシフト機能

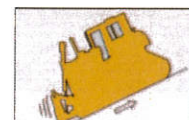
あらかじめ前後進の速度段の組合せを設定できる3モードクイックシフト機能を装備。前後進切替の際に各モードで設定された速度段に瞬時に自動シフトし、オペレータの手間を大幅に低減します。



前進1速 後進2速モード
主に重掘削などの高負荷作業時に有効



前進2速 後進2速モード
一般的な整地・はなかけ作業などの軽・中負荷作業に有効



前進2速 後進1速モード
下り勾配での作業など、後進時にパワーが必要な場合に有効

Hi/Loモード切替式オートダウンシフト機能

車速をコントローラがモニタし、車両に大きな負荷がかかった時に自動的にシフトダウンを行います。しかも作業状況に応じて、タイミングをHi/Loモード2段階の中から選択できます。Hiモードは高い速度でシフトダウンするため掘削などの重負荷作業に、Loモードは低い速度までシフトダウンしないため整地などの軽作業に有効で、作業効率が一段と向上します。

油圧パイロット式作業機コントロールレバー

ブレード、リッパコントロールレバーともに、操作力を大幅に軽減した油圧パイロット式を採用。グリップ形状も人間工学的に新たにデザインされ、操作フィーリングの向上による生産性のさらなるアップに貢献します。



作業装置ロックスイッチ
乗降時などの不意の誤操作を防止する、作業装置用ロックスイッチを装備。

スイッチ式アクセルコントロール

従来のガバナレバーによるスロットル調整を一新し、電子式Hi/Lo(ウサギ/カメ)2ポジション+デセルペダルによる調整式を採用。始動時は必ずローアイドル状態となるためエンジンへのダメージを少なくし、また安全性も向上します。



ファブリックサスペンションシート

たっぷりと厚みのある座面、多段階に調節可能なサスペンション&リクライニング機能など、人間工学に基づくデザインを採用。長時間座り続けても疲れの少ない、抜群の快適性をもたらしします。



各種メータ、スイッチを機能的にレイアウト

コントロールパネル

- ① モニタリングシステム (EMS)
- ② Hi/Loモードオートダウンシフト切替スイッチ
- ③ 3モードクイックシフト切替スイッチ
- ④ 後部作業灯
- ⑤ 空調セレクトスイッチ (温度・風量)
- ⑥ エアコンディショナスイッチ



モニタリングシステム (EMS)

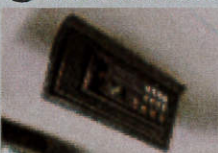
車両の稼働状況とシステムの状況をオペータに知らせる高機能モニタリングシステム (EMS) を搭載。車両各部のセンサからのデータを自己分析し、異常があればオペータに3段階の警告を発します。また、2種類のデジタルディスプレイによって速度段やタコメータ、足回りの管理に役立つ走行距離表示 (前進/後進/合計) の他、自己診断機能によるサービスコード表示などが行え、迅速なトラブルシューティングを可能にします。



- | | |
|----------------|----------------------------|
| ① オイル圧力低下 | ⑫ エアフィルタ目詰まり |
| ② バッテリ・充電系統不具合 | ⑬ 燃料フィルタ目詰まり |
| ③ エンジン吸気温度高 | ⑭ トランスミッション
オイルフィルタ目詰まり |
| ④ 燃料残量少 | ⑮ PTO油温 |
| ⑤ パーキングブレーキ作動 | ⑯ ブレーキシステム不具合 |
| ⑥ オートシフト1F-2R | ⑰ トランスミッションシステム不具合 |
| ⑦ オートシフト2F-2R | ⑱ エンジン電子制御不具合 |
| ⑧ オートシフト2F-1R | ⑲ 作業装置不具合 |
| ⑨ オートダウンシフト入 | ⑳ デジタルディスプレイ |
| ⑩ 作業機ロック | |
| ⑪ デジタルディスプレイ | |

使いやすく便利な各種装備

○ 自動選局AM/FMラジオ



○ 巻込み式シートベルト



○ ワイパスイッチ



○ 灰皿&カップホルダ



○ ランチボックスホルダ



○ フットレスト



○ ウェットアーム式ワイパ



◀ ウォッシャ液がワイパ払拭部分全体に噴射されるため、払拭性能が優れています。

ICチップ内蔵の専用キーでセキュリティアップ
マシンセキュリティシステム
MSS (オプション)

ID番号が記録された専用キー以外では車両が始動できないセキュリティシステムです。

※ 予め登録が必要です。詳しくは販売店までお問い合わせください。



フロントワイパ

ドアワイパ

リアワイパ

▶▶ 機械情報が常にあるという安心

遠隔での
車両管理をサポート

PL-Japan プロダクトリンクジャパン

プロダクトリンクジャパンとは、車両の各種情報（車両位置/稼働状況/メンテナンス/警告）を無線通信で送信することにより、遠隔地で車両管理を可能とするシステムです。

オフィスでも、外出先でも。
機械情報をリアルタイムにチェック。



- 車両情報はインターネット配信。パソコンや携帯電話でいつでも閲覧できます。
- 警告情報はメールで受け取れます。

※本システムは、地上波携帯電波の通信網を使用しているため、電波の届かない場所、電波の弱い所、通信のサービスエリア外ではご使用できません。詳しくはお近くの販売店にお問い合わせ下さい。

建機遠隔稼働管理システム

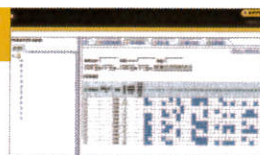
機械管理を効率化

複数台保有でも全車両の位置や稼働状況を一元管理。車両配備、出荷拠点や運送ルートが効率化できます。



稼働管理業務の効率化

稼働記録が正確にパソコンに残るため、日報などの稼働管理業務の手間を低減できます。



迅速なサービス

サービスマンはあらかじめ位置や故障状況を把握して現場へ急行。休車時間を短縮できます。



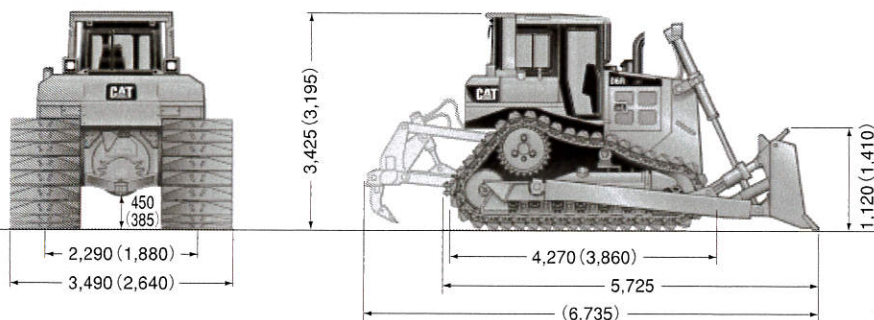
充実のお客様対応

車両情報をお客様と共有でき、よりきめ細かいご提案・情報提供ができます。



外形図

[単位：mm]



建設機械等損料算定表	
(平成15年度版)	分類コード
乾地車 (XL)	0101-053-180-001
[規格 20~21t]	
湿地車 (LGP)	0101-023-200-001
[規格 19~21t]	

図は湿地車、()内はリッパ付乾地車を示します。

装備品

●:標準装備 ○:オプション ー:設定なし

	仕様内訳	LGP	XL
作業装置	ストレートドーザ(チルト付)	●	ー
	セミユニバーサルドーザ(チルト付)	ー	●
	平行リンク式マルチシャングリッパ(シャング3本付)	ー	●
	ドローバ	●	○
足回り	560mmシングルグロースシュー	ー	●
	560mmシングルグロースシュー(ローリングブッシュ・トラック)	ー	○
	610mmシングルグロースシュー	ー	○
	610mmシングルグロースシュー(ローリングブッシュ・トラック)	ー	○
	1,000mmカーブアベックスシュー	●	ー
	915mmシングルグロースシュー	○	ー
	915mmシングルグロースシュー(ローリングブッシュ・トラック)	○	ー
	密閉加压式ROPS/FOPSキャブ	●	●
キャブ	エアコンディショナ	●	●
	ファブリックサスペンションシート	●	●

	仕様内訳	LGP	XL
キャブ	自動選局AM/FMラジオ	●	●
	マシンセキュリティシステム	○	○
	12Vソケット	○	○
ガード類	ヘビーデューティクランクケースガード	○	○
	ヘビーデューティラジエータガード	○	○
	ラジエータコアプロテクタ	○	○
その他	ライト(4個)	●	●
	ヘビーデューティバッテリー	●	●
	エンジンエンクロージャ	●	●
	工具	●	●
	ウインチ	○	○
	バックアップアラーム	●	●
	エコロジードレン(エンジン)	●	●
	エコロジードレン(トランスミッション)	○	○
	レーザ均平システム	○	○
	シングルマスト仕様	○	○
	プロダクトリンクジャパン	●	●

■ 主要諸元

			湿地車 (LGP)	乾地車 (XL)
運 転 質 量			21,700	21,650
定 格 出 力			149 [203PS]	
走行速度	前 進 km/h	1/1.5速	3.8	5.0
		2速	5.2	6.6
		2/2.5速	6.6	8.5
		3速	8.5	11.5
	後 進 km/h	1/1.5速	4.8	6.6
		2速	6.6	8.4
		2/2.5速	8.4	10.9
		3速	10.9	14.6
主要寸法	全 長	ブルドーザ装置付	5,725 (ドローバ付)	6,735 (リッパ付)
		トラクタ単体	4,270	3,860
	全 幅	ブルドーザ装置付	4,065	3,260
		トラクタ単体※	3,490	2,640
	全 高	マフラ上端まで	2,960	2,910
		ROPS上端まで	3,245	3,195
	クローラ中心距離		2,290	1,880
	シュール幅/枚数 (片側)		1,000/45	560/41
	接 地 長		3,260	2,820
	接 地 面 積		6.52	3.16
	接 地 圧		33 [0.33kgf/cm ²]	67 [0.69kgf/cm ²]
	最 低 地 上 高		450	385
ブルドーザ装置	形 式		ストレート (チルト付)	セミユニバーサル (チルト付)
	排土板 (幅×高さ)		4,065×1,120	3,260×1,410
	最大上昇量/最大下降量		1,040/675	1,195/460
	最 大 チ ル ト 量		700	745
	ブルドーザ装置重量		2,500	3,150

※トラニオン含む

		湿地車 (LGP)	乾地車 (XL)
リッパ装置	形 式	—	平行リンク式マルチジャンク
	最大掘削深さ	—	500
	最大上昇量	—	510
	リッパ装置重量	—	1,600 (ジャンク3 本含む)
トルクコンバータ	形 式	電子制御プラネタリ式パワーシフト	
	速 度 段 数	前後進各3段	
	トルクコンバータ形式	トルクディバイダ機構付 3要素1段1相	
エンジン	名 称	CAT JDS-C9 ディーゼルエンジン (ACERT)	
	形 式	4サイクル水冷直列直噴式、 ターボチャージャ、アフタークーラ付	
	シリンダ数-内径×行程	6-112mm ×149mm	
	総 行 程 容 積	cc 8,800	
ステアリング	定格出力/回転数	kW/min ⁻¹ 149 [203PS] /1,850	
	ステアリング形式	プラネタリディファレンシャル ステアリング	
	ブレーキ形式 (常用・駐車・非常)	電子制御 湿式多板スプリング作動油圧開放式	
油圧装置	コントロール方式	油圧/パイロットコントロール	
	ポン プ 形 式	可変容量ピストン/ギヤ	
	リリーフバルブ設定圧	KPa 19,300 [197kgf/cm ²]	
容量	燃料タンク (軽油)	ℓ 424	
	ハイドロリックオイル	ℓ 52	
	エンジンオイルパン	ℓ 28	
	冷 却 水	ℓ 77	

キャタピラージャパン株式会社

本社 (代表) 東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 〒158-8530 TEL.03-5717-1121
(カタログお問い合わせ先) TEL.042-764-8742
(HPアドレス) <http://japan.cat.com/>

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。

労働安全衛生法に基づき機体質量3トン以上の「車両系建設機械 (整地・運搬・積込・掘削用) および (解体用) の運転」には登録講習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

CATERPILLAR (キャタピラー)、Caterpillar、Cat及びACERTはCaterpillar Inc.の登録商標です。

掲載写真はカタログ用にポーズをつけて撮影したものです。機械から離れる場合は必ず作業装置を接地させてください。掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。



本機をご使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。
故障や事故などを防止する為、定期点検を必ず行ってください。

この印刷物には、環境にやさしい植物油インク、FSCミックス認証用紙 (FSC™ C023704)、水なし印刷を使用しています。



お問い合わせ先

